

HSBC サプライヤー・ コードオブコンダクト (サプライヤー行動規範)

イントロダクション

当社のサプライヤー・コードオブコンダクト（コード）は HSBC として

- 当社のサプライチェーンの持続可能性を優先し、
- これらの優先事項を支えるためにサプライヤーに要請するものです。

当社はサプライヤーが当社のコミットメントに向けた取り組みに参加していただけると期待します。

全ての HSBC サプライヤーはコードを遵守する必要があります。またサプライヤーはそれぞれの請負企業（サブコントラクター）にもコードに規定された関連基準を満たすように要請する必要があります。



ポリシー

コードは常に以下の観点から検討されるものとします。

- 関係するサプライヤーの組織の規模と性質
- サプライヤーが提供するサービス、そして
- サプライヤーが事業を行う法域。

コードの包括的指針は、サプライヤーがいかなるときも以下に挙げる要件を満たす際に適用法令に従うべきとしています。



要件

環境

HSBCには気候変動の影響に対処する上で果たすべき役割があります。

HSBCはネットゼロの銀行になることを約束しています。当社は以下を通じて炭素排出量を削減しています。

- 業務
- サプライチェーンおよび
- ポートフォリオ資金調達。

ネットゼロとは、大気中への炭素排出量を削減し炭素除去量を増やすことを意味します。当社は繁栄しかつ回復力のある世界経済を創造しながら、地球を保護していくバランスを達成することを目指しています。

当社は、サプライヤーならびに顧客が形成するポートフォリオと協力して、それらが着実に脱炭素化を進められるように支援することで、変化をもたらすことができると考えています。

私たちは天然資源の責任ある消費者であることを確認する必要があります。それを達成するための段階的取り組みとして、私たちは水の使用量を減らすことや埋め立て地に運び込まれる廃棄物の量を減らすことができます。

健全な生態系と生物多様性は、気候変動に対処し地球の未来を確保するために不可欠なものです。私たち全員が依存している生物多様性と生態系を守ることが重要です。



要件：炭素排出

HSBC



以下のことを約束します。

- ◆ 2030年までに自社の事業とサプライチェーンでネットゼロを達成すること。
- ◆ サプライチェーンと連携して炭素排出量を削減すること。
- ◆ ネットゼロに向けた取り組みの進捗状況について定期的かつ透明性のある開示を行うこと。

サプライヤー



以下のことを約束します。

- ◆ 排出削減に関して明確で前向きな意思の表明を行っていること。
- ◆ 2030年までに事業活動においてネットゼロを達成するというHSBCのコミットメントを支持する計画を有し、それがサプライヤーの事業活動の規模、所在地、提供する商品とサービスの性質にふさわしいものであること。



以下の取り組みが望ましいとされています。

- ◆ CDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）または同等のプラットフォームを通じて当社に提供する製品やサービスに関連する排出量を開示すること。
- ◆ 排出するよりも多くの炭素を除去するカーボンポジティブ計画を有すること。



要件：天然資源の責任ある消費者であること

HSBC



以下のことを約束します。

- ◆ 環境への影響を低減する重要な機会を見極めること。
- ◆ 当社事業において天然資源の責任ある消費者であること。
- ◆ 当社事業からの生態系および生物多様性へのリスクを低減すること。
- ◆ 当社のサプライチェーンからの環境影響の効果的管理を確保すること。

サプライヤー



必須事項（最低要件）

- ◆ サプライヤーの事業の規模と性質に適合し全ての重大な環境影響に対応するための文書化された環境方針を有していること。
- ◆ 以下のための環境管理システムを導入していること。

- ◆ 環境方針の実施。
- ◆ 提供される商品またはサービスからの重大な環境影響への対処。

これには以下のものが含まれます。

- ◆ サプライヤーの業務による環境影響の特定。
- ◆ 重大な環境影響に対処するための改善プログラムの確立。
- ◆ 環境パフォーマンスの継続的な改善と方針の実施をサポートする管理手続き。
- ◆ 環境保護に関連する全ての適用法ならびに規制の遵守。

人権

HSBC は、人権を尊重する責任を認識しています。当グループの人権宣言は、人権への取り組みをまとめたものです。当社のアプローチは以下のものに沿って行われます。

- 国際人権章典。
- 国連人権宣言。
- 労働における基本的原則及び権利に関する国際労働機関（ILO）宣言。

当社はサプライヤーに対して以下のことを期待します。

- 上記と同じ基準を支持すること。
- 人権への負の影響を引き起こしたり、助長したりしないこと。
- 影響が発生した場合に対処すること。

HSBC は、現代の奴隷制と人身売買に関する自らの行動に関して年次声明を発表しています。以下のリンク参照。
<https://www.hsbc.com/who-we-are/esg-and-responsible-business/modern-slavery-act>。



要件：人権

HSBC	サプライヤー
 <p>以下のことを約束します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 人権の尊重。 ◆ 人権への負の影響を防止または軽減する方法を模索し、発生した場合に対処すること。 ◆ 強制労働、児童労働、容認できない労働時間を用いないこと。 ◆ 派遣労働者の権利を保護すること。 ◆ HSBC に供給される商品に使用される鉱物の調達に確実に責任を持つこと。 ◆ 結社の自由および団体交渉の権利が法律で認められている場合にこれを支持すること。 ◆ 職場におけるハラスメントからの自由を支援し、安全な労働条件を提供すること。 ◆ 精神的、身体的または言葉による虐待を禁止する規定を含む、明確で一律に適用される懲戒慣行および苦情処理手順を採用すること。 	 <p>必須事項（最低要件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 人権への負の影響を引き起こしたり助長したりすることを回避し発生した場合にはいずれのものにも対処すること。 ◆ 雇用および労働に関する適用法で要求される基準を満たすかそれ以上とすること。 ◆ 子どもを雇用せず、事業およびサプライチェーンにおける児童労働の使用を禁止し、児童労働は緊急の問題として停止するための即時かつ効果的な措置をとること。 ◆ 事業およびサプライチェーンにおいてあらゆる種類の奴隷制、強制労働、人身売買の使用を禁止すること。 ◆ 労働者は現地の人が移民かにかかわらず、選択したときに退職することを許可すること。 ◆ 賃金が不正な控除なく法的要件および業界標準を満たしていることを確認すること。 ◆ 従業員が採用手数料を請求されないようにすること。 ◆ 労働時間が地域の規制と業界の慣行に準拠し、自発的な残業が管理可能なレベルにあることを確認すること。 ◆ 労働者が労働組合などの団体を組織し加入すること（法律で認められている場合）を妨げないこと。 ◆ 雇用条件に関する合意および交渉を支援する施設および情報を労働者に提供すること。 ◆ 派遣労働者の権利を保護すること。 ◆ HSBC に供給する商品について責任ある調達方法を確保すること。 ◆ 精神的、身体的または言葉による虐待を禁止する規定を含む、明確で一律に適用される懲戒慣行および苦情処理手順を採用し労働者を報復から保護すること。 ◆ 問題や事件およびコンプライアンス違反が特定され対処される安全な労働条件を提供すること。 ◆ サプライチェーン内の人権的配慮を特定し管理するための適切な適正手続（デューデリジェンス）を実施すること。



ダイバーシティとインクルージョン（多様性と包括性）

HSBC は、サプライヤーが当社の従業員や顧客そして当社がサービスを提供するコミュニティを代表して多くの機会を創造することを期待しています。当社は、多様性のあるサプライチェーンを創造することはイノベーションを推進し俊敏性と適応性を高めると確信しています。

HSBC は以下のことを期待しています。

- ダイバーシティとインクルージョンが、サプライヤーから購入する商品やサービスにおいて認識されること。
- HSBC にサービスを提供する請負業者およびサプライヤーのチームは多様性を有していること。
- サプライヤーが提供する商品やサービスは、全ての人々が利用可能であること。

要件：ダイバーシティとインクルージョン（多様性と包括性）

HSBC	サプライヤー
 <p>以下のことを約束します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 多様な所有構造の大企業および中小企業と協働すること。 ◆ 多様なサプライヤーとのコラボレーションの強化に焦点を当てたサプライヤー多様性プログラムを構築すること。 ◆ 年齢、人種、カースト、民族または国籍、肌の色、精神的または身体的な健康状態、障害、妊娠、親としてのまたは介護者としての役割、性別、性表現、性同一性、性的指向、婚姻状況またはその他の家庭事情、雇用形態、労働時間ないしその他の柔軟な勤務形態、宗教または信条などを含む、いかなる理由による違法な差別、いじめ、嫌がらせを容認しないこと。 ◆ 関連する全ての平等法の要件を満たしているか、それ以上であること。 	 <p>必須事項（最低要件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢、人種、カースト、民族または国籍、肌の色、精神的または身体的な健康状態、障害、妊娠、親としてのまたは介護者としての役割、性別、性表現、性同一性、性的指向、婚姻状況またはその他の家庭事情、雇用形態、労働時間ないしその他の柔軟な勤務形態、宗教または信条などを含む、いかなる理由による個人ないしグループの差別も行わないこと。 ◆ 関連する全ての平等法の要件を満たすかそれ以上であること。 ◆ 自社のサプライチェーン内でのサプライヤーの多様性を奨励すること。 ◆ HSBC にサービスを提供する場合には最も広い意味での D&I（多様性と包括性）を考慮に入れること。例えば HSBC 向けに何らかの製品を製造ないし維持する際には国際的な調達基準を考慮し遵守すること。



エコノミクス

HSBCにはビジネス原則の声明と以下の行動規範があります。

- 当社の目的と価値感。
- 当社が期待する高い行動基準。

要件：エコノミクス - 事業遂行

HSBC



以下のことを約束します。

- ◆ サプライヤー管理行動原則に従うこと。
参照：<https://www.hsbc.com/who-we-are/esg-and-responsible-business/working-with-suppliers>
- ◆ マネーロンダリング、脱税、詐欺、贈収賄、汚職と制裁に係るものを含めて関連する法律と規制の全てを遵守すること。
- ◆ サプライヤーと協力し購入する商品やサービスの持続可能性を向上させること。
- ◆ サプライヤーへの公正な支払方針を支持すること。

サプライヤー



必須事項（最低要件）

- ◆ 業務標準規範または同様のポリシーを有し基本的なビジネス原則を定め事業を行っていること。
- ◆ 国際的な制裁政策および規制を含む、国内および国際的に適用される法律および規制を遵守すること。
- ◆ 詐欺、マネーロンダリング、贈収賄、汚職を阻止し、HSBC従業員への贈答品や接待を控えるためのポリシーが実施されていることの確認。
- ◆ 自社のサプライヤーおよび請負業者に対する合理的で合法的な支払い方針を有していること。それが「受給時支払い」条件や支払条件の一方的な延長といった不公正な慣行を認めないものであること。

ガバナンス

サプライヤーは、自社ならびに自社へのサプライヤーが HSBC に商品やサービスを提供する際にこのコードが完全に遵守されていることを確実にする良好なガバナンスと管理プロセスを有することが重要です。またそれがサプライヤーの事業規模、場所、提供する商品やサービスの性質に適合しているものであることが重要です。

要件：ガバナンス

HSBC



以下のことを約束します。

- ◆ このコードを完全に遵守できるサプライヤーにエンゲージすること。
- ◆ このコードを完全に遵守するために必要となる変更または改善の計画を策定するようサプライヤーに助言すること。
- ◆ サプライヤーのパフォーマンスをレビューしコンプライアンスを証明すること。

サプライヤー



必須事項（最低要件）

- ◆ このコードを遵守することを可能にする十分な管理システムとガバナンスを有すること。
- ◆ 情報、コンプライアンス、および監査要求に積極的かつ完全に対応すること。



コンプライアンス

当社の目的はサプライヤーと協力し、このサプライヤー・コードオブコンダクトあるいはサプライヤー独自の同等ないしそれ以上の基準にコミットすることです。

潜在的な新しいサプライヤー関係に関与しレビューする場合、このコードの全ての要素がサプライヤーの事業規模、地理的位置、およびサプライヤーが提供する商品やサービスの性質を勘案して評価されます。

サプライヤーが HSBC サプライヤー・コードオブコンダクトを受け入れることができない場合、あるいは遵守できない場合は、HSBC はまずサプライヤーとの協力を可能にするための変更または改善への計画を策定するよう努めます。サプライヤーが明確または正当な理由なくコード遵守に消極的だった場合や改善に取り組む積極性もない場合には、サプライヤーと関係することが否定される可能性があります。

HSBC は、サプライヤーの方針、手順、またはこのコードの遵守に係るその他のいかなる文書も確認する権利を留保しています。場合によっては、HSBC がこのコードの遵守状況についてオンラインまたはオンサイトでの監査を求めることがあります。

サプライヤーとの関係

HSBC は、共通する持続可能性の課題にサプライヤーと協力して取り組む機会を大切にしています。また当社のサプライチェーンを管理することが持続可能性を向上させることにつながると確信しています。

